

戦略的プロジェクト研究推進事業

「有害化学物質・微生物の動態解明によるリスク管理技術の開発」

研究概要図

中課題番号	18072554
中課題名	肉用鶏農場における食中毒菌（カンピロバクター及びサルモネラ）の汚染リスクを低減するための研究
研究実施期間	平成30年度～平成34年度（5年間）
代表機関	国立大学法人山口大学 （共同獣医学部）
研究開発責任者	豊福 肇
研究開発責任者 連絡先	TEL：083-933-5827
共同研究機関	山口県環境保健センター 山口県西部家畜保健衛生所 深川養鶏農業共同組合 公立大学法人山口県立大学 NPO法人日本食品安全検証機構
農林水産省内 本事業担当	消費・安全局食品安全政策課食品安全技術室 代表：03-3502-8111（内線4451）

肉用鶏農場における食中毒菌の侵入・まん延リスクを低減するための研究

研究の目的及び達成目標

1. 農場内及び鶏舎への汚染源: 5つ以上を推定し、3つ以上を特定する。
2. 飼養試験: カンピロバクター菌数2桁以上低減する衛生管理対策を実施する。
3. 衛生管理対策: 汚染源1つに対して1つ以上(計3つ以上)提示する。
4. 汚染源確認と衛生管理の検討: 一般の肉用鶏農場において、実効性の高い衛生管理対策を2つ以上提示する。

研究内容の概要

